



第19回日野川への想いを語る会を開催しました。

日野川河川事務所
平成28年2月10日(水)

平成28年2月5日(金)、ヴィレステひえづで第19回日野川への想いを語る会を開催しました。会議には、日野川流域の7市町村と河川を管理する鳥取県及び日野川河川事務所が参加しました。

会に先立って、NPO法人大山中海観光推進機構の石村隆男理事長による「大山・日野川とともに生きる」と題した特別講演が行われました。

意見交換会では、「災害に備えた住民・地域・行政の連携について」をテーマとして、災害対策への取り組みや、災害防止に向けた活動、治水対策の在り方などについて意見交換を行いました。



意見交換会の様子

各自治体が災害に備えてどのような対策を行っているか報告し、その後内容に対する質疑が行われました。

多くの自治体で早期の避難勧告や避難所の開設を対策として行っていますが、住民の意識を高めることが大切とし訓練を繰り返し行うことが必要との意見が出ました。



今回幹事の日吉津村長に議長をお願いしました



「繰り返しの避難訓練と、自分の身は自分で守る意識が必要」と日野町長



について説明する
日野川河川事務所長



特別講演の様子

会設立趣旨・過去の開催状況については
<http://www.cgr.mlit.go.jp/hinogawa/river/kataru/index.html>
をご覧ください。